



平成29年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月10日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 コナカ
コード番号 7494 URL <http://www.konaka.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 湖中 謙介
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 沼田 孝

TEL 045-825-7700
配当支払開始予定日 平成29年12月20日

定時株主総会開催予定日 平成29年12月19日
有価証券報告書提出予定日 平成29年12月19日

決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年9月期の連結業績(平成28年10月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期	68,130	△2.2	1,734	△22.8	2,448	32.3	910	—
28年9月期	69,633	0.7	2,245	1.0	1,851	△32.7	△39	—

(注) 包括利益 29年9月期 1,921百万円 (—%) 28年9月期 △325百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
29年9月期	31.28	—	1.9	3.3	2.5
28年9月期	△1.36	—	△0.1	2.5	3.2

(参考) 持分法投資損益 29年9月期 一百万円 28年9月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年9月期	74,832	48,729	63.9	1,641.91
28年9月期	75,099	47,391	61.9	1,597.35

(参考) 自己資本 29年9月期 47,809百万円 28年9月期 46,513百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
29年9月期	2,513	△2,713	△945	8,324
28年9月期	3,573	△2,010	△1,367	9,299

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
28年9月期	—	10.00	—	10.00	20.00	582	—	1.2
29年9月期	—	10.00	—	10.00	20.00	582	63.9	1.2
30年9月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00		58.2	

3. 平成30年9月期の連結業績予想(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	39,700	2.5	2,700	△1.5	3,000	△5.8	1,800	△0.2	61.82
通期	70,400	3.3	2,000	15.3	2,450	0.1	1,000	9.8	34.34

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年9月期	31,146,685 株	28年9月期	31,146,685 株
② 期末自己株式数	29年9月期	2,028,589 株	28年9月期	2,027,691 株
③ 期中平均株式数	29年9月期	29,118,567 株	28年9月期	29,119,304 株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成29年9月期の個別業績(平成28年10月1日～平成29年9月30日)

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期	40,488	1.2	578	△21.4	883	20.3	△160	—
28年9月期	39,994	3.6	735	45.0	734	△32.7	△696	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期	△5.52	—
28年9月期	△23.92	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
29年9月期	57,659		38,309		66.4		1,315.66	
28年9月期	58,348		38,575		66.1		1,324.74	

(参考) 自己資本 29年9月期 38,309百万円 28年9月期 38,575百万円

2. 平成30年9月期の個別業績予想(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,500	5.2	1,600	△3.0	1,950	7.6	1,050	27.9	36.06
通期	42,500	5.0	600	3.7	1,100	24.5	100	—	3.43

※ 決算短信は監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P3「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(追加情報)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12
4. 個別財務諸表及び主な注記	13
(1) 貸借対照表	13
(2) 損益計算書	15
(3) 株主資本等変動計算書	16
5. その他	18
(1) 役員の異動	18
(2) その他	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や輸出の持ち直しを背景に、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、個人消費に関しては、可処分所得の伸び悩みや若年層を中心に消費性向の低下が持続し、消費トレンドは依然として力強さを欠き節約志向が根強く残る状態が継続しました。

このような経営環境の下、主力となるファッション事業においては、冬物衣料実売期の気温上昇・春物立上り期の気温低下、夏は長雨による低温と気候の影響を大きく受けた厳しい状況でしたが、「紳士服コナカ」「紳士服フタタ」では、高品質なニュージーランドウールを使用した“REAL COLLECTION”シリーズの商品構成を拡大し、大変ご好評をいただきヒット商品となりました。「SUIT SELECT」では、新商品“テーパードスーツ”が好調なスタートを記録しスーツ部門は堅調に推移いたしました。また、カスタムオーダースーツでの新業態「DIFFERENCE」の展開を当期よりスタートし、マーケットの新たなニーズにいち早く対応いたしました。この結果、売上高は662億15百万円(前年同期比2.1%減)となりました。

レストラン事業につきましては、「かつや」「からやま」を主力とした展開に変わり、売上高は16億13百万円(前年同期比16.2%減)となりました。

教育事業につきましては、「Kids Duo」2校に加えて、大型施設で約400名のお子様をお預かりする「Kids Duo International」を、この春開園し、売上高は3億1百万円となりました。

グループの店舗数につきましては、SUIT SELECTを31店舗、紳士服コナカを2店舗、カスタムオーダーのDIFFERENCEを14店舗、シューズ&バッグのFIT HOUSEを2店舗、フランチャイズではレストランのかつやを1店舗、からやまを1店舗、英語教育のKids Duo Internationalを1校、リユース&リサイクルではDon Don Down on Wednesdayを2店舗、合計54店舗を新規に出店いたしました。一方、期間満了や移転等により20店舗を退店し58店舗になりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は681億30百万円(前年同期比2.2%減)、営業利益は17億34百万円(前年同期比22.8%減)、経常利益は24億48百万円(前年同期比32.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は9億10百万円(前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失39百万円)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2億66百万円減少し748億32百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比べ7億63百万円減少し339億54百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が前連結会計年度末と比べ8億74百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ4億96百万円増加し408億78百万円となりました。主な要因は、株価の上昇により投資有価証券が9億18百万円増加し投資その他の資産が6億96百万円増加したことによるものであります。

② 負債

当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ16億5百万円減少し261億2百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比べ21億79百万円減少し132億75百万円となりました。主な要因は、前連結会計年度末と比べ支払手形及び買掛金が8億41百万円、短期借入金が10億64百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ5億74百万円増加し128億26百万円となりました。主な要因は、長期借入金が前連結会計年度末に比べ7億56百万円増加したことによるものであります。

③ 純資産

当連結会計年度末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ13億38百万円増加し487億29百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、有形固定資産の取得による支出がありましたが、減価償却費や減損損失の計上により、当連結会計年度末の資金残高は83億24百万円（前年同期比9億74百万円減）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は25億13百万円（前年同期比10億60百万円減）となりました。これは主に減価償却費18億39百万円及び減損損失10億55百万円の計上によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は27億13百万円（前年同期比7億3百万円増）となりました。これは主に新規出店及び店舗改装による有形固定資産の取得23億25百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は9億45百万円（前年同期比4億21百万円減）となりました。これは主に配当金の支払額5億81百万円及び借入金の減少等2億79百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、依然消費動向が不安定な難しい状況下ですが、「すべては品質から」のコンセプトの下、適切な価格と品質のバランスに拘り、SPA生産の更なる推進によるコナカグループならではの新商品の開発、テーパードスーツの積極展開によるSUIT SELECTブランドの進化、スマホアプリでも注文できる新発想のオーダースーツ業態DIFFERENCEの積極出店などを柱に業績の改善に全力で取り組んでまいります。

当社を取り巻く経営環境は、スーツ市場の中長期的縮小やインターネットを活用した急成長業態との競合など厳しい環境の変化が予想されますが、コナカグループとしてはお客様の一層多様化・高度化するニーズを常に先取りし、その分野も積極的に取り込むことで変化に対応し、企業価値を高めてまいります。

これにより平成30年9月期の連結業績の見通しは、売上高704億円（前年同期比3.3%増）、営業利益20億円（前年同期比15.3%増）、経常利益24億50百万円（前年同期比0.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益10億円（前年同期比9.8%増）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、国内外の諸情勢等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当連結会計年度 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,304	8,429
受取手形及び売掛金	1,687	1,797
商品及び製品	21,817	21,516
原材料及び貯蔵品	328	400
繰延税金資産	352	427
その他	1,244	1,383
貸倒引当金	△18	—
流動資産合計	34,717	33,954
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	31,797	32,011
減価償却累計額	△21,259	△21,523
建物及び構築物 (純額)	10,538	10,488
機械装置及び運搬具	424	431
減価償却累計額	△233	△284
機械装置及び運搬具 (純額)	190	147
工具、器具及び備品	9,246	9,144
減価償却累計額	△7,786	△7,673
工具、器具及び備品 (純額)	1,460	1,470
土地	12,546	12,443
リース資産	463	411
減価償却累計額	△243	△213
リース資産 (純額)	219	197
建設仮勘定	71	12
有形固定資産合計	25,027	24,758
無形固定資産		
のれん	5	2
電話加入権	63	63
その他	288	360
無形固定資産合計	357	426
投資その他の資産		
投資有価証券	3,165	4,083
長期貸付金	1,624	1,346
敷金及び保証金	9,017	9,182
退職給付に係る資産	180	320
その他	1,070	817
貸倒引当金	△60	△56
投資その他の資産合計	14,997	15,693
固定資産合計	40,382	40,878
資産合計	75,099	74,832

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当連結会計年度 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,539	1,697
電子記録債務	2,889	2,667
短期借入金	4,504	3,439
1年内返済予定の長期借入金	1,915	1,943
未払金	342	247
未払費用	1,510	1,685
未払法人税等	378	461
未払消費税等	287	198
賞与引当金	519	411
役員賞与引当金	10	5
デリバティブ負債	143	2
その他	414	513
流動負債合計	15,455	13,275
固定負債		
長期借入金	8,033	8,790
長期未払金	58	57
繰延税金負債	516	747
退職給付に係る負債	905	633
役員退職慰労引当金	149	155
ポイント引当金	1,666	1,466
長期預り保証金	492	448
その他	429	529
固定負債合計	12,252	12,826
負債合計	27,708	26,102
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,305	5,305
資本剰余金	14,745	14,745
利益剰余金	28,732	29,060
自己株式	△3,341	△3,341
株主資本合計	45,442	45,770
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,190	1,824
為替換算調整勘定	24	64
退職給付に係る調整累計額	△144	149
その他の包括利益累計額合計	1,070	2,039
非支配株主持分	878	920
純資産合計	47,391	48,729
負債純資産合計	75,099	74,832

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成27年10月1日 至 平成28年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成28年10月1日 至 平成29年9月30日)
売上高	69,633	68,130
売上原価	32,594	30,749
売上総利益	37,039	37,381
販売費及び一般管理費	34,793	35,647
営業利益	2,245	1,734
営業外収益		
受取利息	37	30
受取配当金	60	60
不動産賃貸料	439	495
為替差益	—	170
デリバティブ評価益	—	142
その他	122	123
営業外収益合計	660	1,023
営業外費用		
支払利息	92	79
為替差損	119	—
デリバティブ評価損	600	—
不動産賃貸費用	161	184
貸倒引当金繰入額	62	21
その他	18	22
営業外費用合計	1,054	309
経常利益	1,851	2,448
特別利益		
固定資産売却益	4	3
違約金収入	78	—
特別利益合計	83	3
特別損失		
固定資産除却損	32	28
減損損失	1,058	1,055
関係会社出資金評価損	30	—
店舗閉鎖損失	93	177
その他	350	3
特別損失合計	1,565	1,265
税金等調整前当期純利益	368	1,185
法人税、住民税及び事業税	451	405
法人税等調整額	△55	△172
法人税等合計	396	233
当期純利益又は当期純損失(△)	△27	951
非支配株主に帰属する当期純利益	12	41
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失(△)	△39	910

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成27年10月1日 至 平成28年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成28年10月1日 至 平成29年9月30日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	△27	951
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3	635
為替換算調整勘定	△32	39
退職給付に係る調整額	△262	294
その他の包括利益合計	△298	969
包括利益	△325	1,921
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△330	1,878
非支配株主に係る包括利益	4	42

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 平成27年10月1日 至 平成28年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,305	14,745	29,354	△3,340	46,064
当期変動額					
剰余金の配当			△582		△582
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△39		△39
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分			△0	0	0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	△622	△0	△622
当期末残高	5,305	14,745	28,732	△3,341	45,442

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	1,186	57	117	1,361	873	48,300
当期変動額						
剰余金の配当				—		△582
親会社株主に帰属する当期純損失(△)				—		△39
自己株式の取得				—		△0
自己株式の処分				—		0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	4	△32	△262	△290	4	△286
当期変動額合計	4	△32	△262	△290	4	△908
当期末残高	1,190	24	△144	1,070	878	47,391

当連結会計年度 (自 平成28年10月1日 至 平成29年9月30日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,305	14,745	28,732	△3,341	45,442
当期変動額					
剰余金の配当			△582		△582
親会社株主に帰属する当期純利益			910		910
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					—
当期変動額合計	—	—	328	△0	327
当期末残高	5,305	14,745	29,060	△3,341	45,770

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	1,190	24	△144	1,070	878	47,391
当期変動額						
剰余金の配当				—		△582
親会社株主に帰属する当期純利益				—		910
自己株式の取得				—		△0
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	633	39	294	968	42	1,010
当期変動額合計	633	39	294	968	42	1,338
当期末残高	1,824	64	149	2,039	920	48,729

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成27年10月1日 至 平成28年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成28年10月1日 至 平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	368	1,185
減価償却費	1,931	1,839
減損損失	1,058	1,055
デリバティブ評価損益(△は益)	600	△142
貸倒引当金の増減額(△は減少)	61	21
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△45	△37
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	10	6
ポイント引当金の増減額(△は減少)	56	△200
賞与引当金の増減額(△は減少)	54	△108
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	10	△4
長期貸付金の家賃相殺額	267	243
敷金及び保証金の家賃相殺額	47	44
投資有価証券評価損益(△は益)	152	—
固定資産売却損益(△は益)	△4	△3
固定資産除却損	32	28
受取利息及び受取配当金	△97	△91
支払利息	92	79
為替差損益(△は益)	238	△168
売上債権の増減額(△は増加)	155	△107
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,227	251
仕入債務の増減額(△は減少)	250	△781
未払消費税等の増減額(△は減少)	△117	△89
その他	105	△14
小計	4,002	3,008
利息及び配当金の受取額	66	63
利息の支払額	△75	△79
法人税等の支払額	△455	△505
法人税等の還付額	35	26
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,573	2,513
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	100
有形固定資産の取得による支出	△1,759	△2,325
有形固定資産の売却による収入	15	15
有形固定資産の除却による支出	△51	△104
敷金及び保証金の差入による支出	△531	△519
敷金及び保証金の回収による収入	366	291
貸付けによる支出	△0	△50
貸付金の回収による収入	13	40
その他	△62	△161
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,010	△2,713
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	879	△1,064
長期借入れによる収入	250	2,500
長期借入金の返済による支出	△1,807	△1,715
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△582	△581
その他	△106	△83
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,367	△945
現金及び現金同等物に係る換算差額	△241	171
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△45	△974
現金及び現金同等物の期首残高	9,345	9,299
現金及び現金同等物の期末残高	9,299	8,324

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当連結会計年度から適用しております。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自平成27年10月1日至平成28年9月30日)及び当連結会計年度(自平成28年10月1日至平成29年9月30日)

当社グループの報告セグメントは、ファッション事業、レストラン事業及び教育事業であります。レストラン事業及び教育事業の全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自平成27年10月1日至平成28年9月30日)及び当連結会計年度(自平成28年10月1日至平成29年9月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるものはありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自平成27年10月1日至平成28年9月30日)及び当連結会計年度(自平成28年10月1日至平成29年9月30日)

当社グループの報告セグメントは、ファッション事業、レストラン事業及び教育事業であります。レストラン事業及び教育事業の全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報として重要性が乏しいため、報告セグメントごとの情報の記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自平成27年10月1日至平成28年9月30日)及び当連結会計年度(自平成28年10月1日至平成29年9月30日)

当社グループの報告セグメントは、ファッション事業、レストラン事業及び教育事業であります。レストラン事業及び教育事業の全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報として重要性が乏しいため、報告セグメントごとの情報の記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自平成27年10月1日至平成28年9月30日)及び当連結会計年度(自平成28年10月1日至平成29年9月30日)

当社グループの報告セグメントは、ファッション事業、レストラン事業及び教育事業であります。レストラン事業及び教育事業の全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報として重要性が乏しいため、報告セグメントごとの情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 平成27年10月1日 至 平成28年9月30日)		当連結会計年度 (自 平成28年10月1日 至 平成29年9月30日)	
1株当たり純資産額	1,597円35銭	1株当たり純資産額	1,641円91銭
1株当たり当期純損失金額	1円36銭	1株当たり当期純利益金額	31円28銭

(注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。また、前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成27年10月1日 至 平成28年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成28年10月1日 至 平成29年9月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額又は親会社株主に帰属する当期純損失金額(△)(百万円)	△39	910
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額又は親会社株主に帰属する当期純損失金額(△)(百万円)	△39	910
期中平均株式数(株)	29,119,304	29,118,567

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成28年9月30日)	当事業年度 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,038	2,443
売掛金	1,025	1,133
商品及び製品	13,235	13,452
原材料及び貯蔵品	297	365
前渡金	52	77
前払費用	423	413
繰延税金資産	204	192
関係会社短期貸付金	1,106	106
その他	253	353
流動資産合計	19,636	18,538
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,384	4,276
構築物	142	123
機械及び装置	162	116
車両運搬具	0	0
工具、器具及び備品	1,017	1,031
土地	5,502	5,399
その他	21	6
有形固定資産合計	11,232	10,953
無形固定資産		
借地権	48	47
商標権	18	7
ソフトウェア	51	190
ソフトウェア仮勘定	45	—
電話加入権	44	44
無形固定資産合計	208	290
投資その他の資産		
投資有価証券	2,332	3,017
関係会社株式	15,854	15,854
長期貸付金	551	437
従業員に対する長期貸付金	0	0
関係会社長期貸付金	1,475	1,379
長期前払費用	210	163
敷金及び保証金	7,027	7,157
その他	247	235
貸倒引当金	△202	△270
投資損失引当金	△226	△99
投資その他の資産合計	27,271	27,877
固定資産合計	38,712	39,121
資産合計	58,348	57,659

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成28年9月30日)	当事業年度 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	612	225
電子記録債務	2,460	2,320
買掛金	1,311	1,065
短期借入金	4,100	3,100
関係会社短期借入金	3,350	3,350
1年内返済予定の長期借入金	1,133	1,183
未払金	183	94
未払費用	1,070	1,187
未払法人税等	279	263
前受金	102	127
預り金	101	177
前受収益	50	45
賞与引当金	311	218
役員賞与引当金	10	5
その他	256	99
流動負債合計	15,332	13,463
固定負債		
長期借入金	1,573	3,090
長期末払金	44	47
繰延税金負債	324	458
退職給付引当金	699	693
ポイント引当金	1,444	1,254
長期預り保証金	292	266
その他	61	75
固定負債合計	4,440	5,886
負債合計	19,773	19,350
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,305	5,305
資本剰余金		
資本準備金	14,745	14,745
資本剰余金合計	14,745	14,745
利益剰余金		
利益準備金	370	370
その他利益剰余金		
圧縮記帳積立金	284	278
別途積立金	9,300	9,300
繰越利益剰余金	10,761	10,024
利益剰余金合計	20,715	19,972
自己株式	△3,354	△3,354
株主資本合計	37,412	36,669
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,162	1,640
評価・換算差額等合計	1,162	1,640
純資産合計	38,575	38,309
負債純資産合計	58,348	57,659

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成27年10月1日 至 平成28年9月30日)	当事業年度 (自 平成28年10月1日 至 平成29年9月30日)
売上高	39,994	40,488
売上原価		
商品期首たな卸高	12,473	13,235
当期商品仕入高	16,825	15,943
合計	29,298	29,178
商品期末たな卸高	13,235	13,452
商品売上原価	16,063	15,725
売上総利益	23,930	24,762
販売費及び一般管理費	23,194	24,184
営業利益	735	578
営業外収益		
受取利息	33	31
受取配当金	40	40
不動産賃貸料	187	176
投資損失引当金戻入額	110	127
その他	116	143
営業外収益合計	488	519
営業外費用		
支払利息	45	41
為替差損	142	—
デリバティブ評価損	36	—
不動産賃貸費用	60	50
貸倒引当金繰入額	201	112
その他	3	10
営業外費用合計	489	214
経常利益	734	883
特別利益		
固定資産売却益	—	3
違約金収入	78	—
特別利益合計	78	3
特別損失		
固定資産除却損	14	28
関係会社株式評価損	25	—
減損損失	887	817
投資有価証券評価損	152	—
店舗閉鎖損失	31	103
その他	193	—
特別損失合計	1,305	949
税引前当期純損失(△)	△492	△63
法人税、住民税及び事業税	252	158
法人税等調整額	△48	△60
法人税等合計	203	97
当期純損失(△)	△696	△160

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 平成27年10月1日 至 平成28年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			
				圧縮記帳積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	5,305	14,745	14,745	370	284	9,300	12,040	21,994
当期変動額								
税率変更に伴う圧縮記帳積立金の増加			-		6		△6	-
圧縮記帳積立金の取崩			-		△6		6	-
剰余金の配当			-				△582	△582
当期純損失(△)			-				△696	△696
自己株式の取得			-					-
自己株式の処分			-				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			-					-
当期変動額合計	-	-	-	-	0	-	△1,279	△1,279
当期末残高	5,305	14,745	14,745	370	284	9,300	10,761	20,715

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△3,353	38,692	1,054	1,054	39,746
当期変動額					
税率変更に伴う圧縮記帳積立金の増加		-		-	-
圧縮記帳積立金の取崩		-		-	-
剰余金の配当		△582		-	△582
当期純損失(△)		△696		-	△696
自己株式の取得	△0	△0		-	△0
自己株式の処分	0	0		-	0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		-	107	107	107
当期変動額合計	△0	△1,279	107	107	△1,171
当期末残高	△3,354	37,412	1,162	1,162	38,575

当事業年度(自 平成28年10月1日 至 平成29年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
				圧縮記帳積 立金	別途積立金	繰越利益剰 余金		
当期首残高	5,305	14,745	14,745	370	284	9,300	10,761	20,715
当期変動額								
圧縮記帳積立金の取崩			-		△6		6	-
剰余金の配当			-				△582	△582
当期純損失(△)			-				△160	△160
自己株式の取得			-					-
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)			-					-
当期変動額合計	-	-	-	-	△6	-	△737	△743
当期末残高	5,305	14,745	14,745	370	278	9,300	10,024	19,972

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合 計	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△3,354	37,412	1,162	1,162	38,575
当期変動額					
圧縮記帳積立金の取崩		-		-	-
剰余金の配当		△582		-	△582
当期純損失(△)		△160		-	△160
自己株式の取得	△0	△0		-	△0
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)		-	478	478	478
当期変動額合計	△0	△743	478	478	△265
当期末残高	△3,354	36,669	1,640	1,640	38,309

5. その他

(1) 役員の変動

- ① 代表取締役の変動
該当事項はありません。
- ② その他の役員の変動
該当事項はありません。

(2) その他

該当事項はありません。